

【8月末刊行】



四六判上製 七一二頁 本体価格3600円
 ISBN: 978-4-910590-30-1 C0031

匿名への情熱

—政治と知的世界をつないだブレイン 楠田實—

和田純著

「知のサロン」を主宰し、愚直に政治に理念と言力を求め、
 現実主義の中道保守を貫いた、もうひとつの戦後政治史

佐藤栄作、田中角栄、橋本登美三郎、愛知揆一、木村俊夫、保利茂、福田赳夫、塩川正十郎、
 宮澤喜一、安倍晋太郎、竹下登、小淵恵三、森喜朗、福田康夫：
 高坂正堯、若泉敬、梅棹忠夫、山崎正和、京極純一、衛藤藩吉、神谷不二、江藤淳：

【主な目次】

- 第1章 原体験
- 第2章 「Sオペレーション」の始動
- 第3章 「第二期Sオペ」の展開
- 第4章 総理秘書官就任と「第三期Sオペ」
- 第5章 政治に知識を導入する
- 第6章 七〇年代へのパラダイム転換
- 第7章 「政・学・官」連携ブレインの形成
- 第8章 識者の「表舞台」への登場
- 第9章 楠田人脈の確立と佐藤政権の終焉
- 第10章 岐路を超え福田赳夫への献策「Fオペ」へ
- 第11章 「清和会」発足から「Fオペ」の終焉へ
- 第12章 安倍晋太郎の登場と「Aオペ」の開始
- 第13章 雌伏から「天王山」へ
- 第14章 竹下政権のもとで
- 第15章 「沖縄」の次は「北方領土」
- 第16章 グローバル・パートナーシップを求めて
- 第17章 CGPの展開・「五五年体制」の崩壊・
定年退任
- 第18章 再出発
- 第19章 歴史に足跡を刻む

【著者】

和田純 (わだ・じゅん)

神田外語大学名誉教授。1949（昭和24）年生まれ。1975年慶応義塾大学大学院修了。国際交流基金のロンドン事務所長、総務部調査役、ニューヨーク日米センター（GGP NY）所長などを経て、96年に公益財団法人「日本国際交流センター」に転職し、CPO兼研究企画主幹。99年に小淵内閣の内閣官房で「21世紀日本の構想」懇談会担当室長。2000年から神田外語大学教授、2020年名誉教授。

『楠田實日記』『楠田實資料（第1期・第2期）』を編纂し、共著に『グローカリゼーション』『戦後日米関係とフィランソロピー』『現代東アジアと日本』など。

吉田書店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-9-6 東西館ビル本館 32 TEL03-6272-9172

ご注文は(株)JRCへ TEL03-5283-2230 FAX: 03-3294-2177

書店印	ご注文	吉田書店発行	和田純著	本体3,600円+税
	冊		匿名への情熱 —政治と知的世界をつないだブレイン 楠田實 ISBN: 978-4-910590-30-1	